

平成 25 年度座談会「町長と語ろうまちづくり」(尺里西・中・東、高松、山下)

開催日時	平成 25 年 9 月 10 日 (火) 午後 7 時から午後 9 時	天気 晴れ
場 所	向原児童館	
町民参加者	男 20 人 女 7 人 (40 代以下 0 人、50 代 0 人、60 代以上 27 人)	
町出席者	町長、副町長、教育長、企画財政課長、総務防災課長、都市整備課長、定住対策室長、事務局 2 人	

出席者から出された主な意見や提案

《テーマ：第 5 次総合計画》

- 第 5 次総合計画を策定するにあたって、第 4 次総合計画の実績や達成率などの結果を聞きたい。
また、達成できなかった残りの事業は第 5 次総合計画に継続されるのか。

《テーマ：道路交通網の整備について》

- 県道 721 号線の三菱ガス化学前のところは、大型車が通るには狭すぎて非常に危険である。
- 村雨の山北高校付近の道路を大型車が通っているが、通学路であり、道が狭いため大型車が通ると歩行者のすれ違いができない。

《テーマ：その他》

- 新東名関連工事にあたって、町はネクスコ中日本に住民の利益を優先して地権者と交渉をするように伝える必要がある。
- 自治会に転入した人の情報を提示しないで、自治会加入率を上げるというのは無理ではないか。
転入の届出に役場に来た時に転入者から個人情報開示了承の印を取ったらどうだ。
- 世帯の家族構成などがわからなければ、災害の際に自治会が主体となって要援護者の支援活動を行うことはできないのではないか。
- 個人情報保護法により各家庭の状況を町からは提供されないのだから各家庭に情報の提示の許可をもらい、情報の提示を行うことはできないか。
- ゴミステーションは自治会に加入している人たちで管理しているため、自治会に入っていない人のゴミステーションの利用などでトラブルが起きる。
- 気象庁の特別警戒などでシステムが変わってきているので、ハザードマップの見直しを行っていただきたい。

○向原保育園の保護者の車が送迎時に町道に列をつくって止まっている。危ないので、隣の畑を借りて駐車場にはできないのか。

○大野山開きなどのイベントでJR御殿場線を使って来られる方が多いが、山北駅は駅員無配置のため車掌が精算を行う必要があり、ホームが長蛇の列になって電車がいつまでも動かない状態である。町の悪いイメージとなってしまうのが心配。

○山北町はヤマビルの情報を持っているのか。また、他の地域では発生の情報などはないのか。

○町長はJR東海の静岡支社などに要望を行っていると思うが、どのような要望をして回答をもらっているのか。

○河村城址から木々のせいで周りの風景が見えないので、木々を切って見通しを良くすることはできないのか。